

議会だより
News・from・the・Assembly

太良



太良町

平成31年度一般会計予算

70億3,000万円

contents 3月定例会

- 3月定例会議案審議 ……1~4P
- 議案Q&A ……5~6P
- 一般質問 ……7~10P
- 調査報告等 ……11~12P
- 議会の主な活動 ……13P

発行／太良町議会 編集／議会広報編集特別委員会
〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6
TEL 0954-67-2151

<https://www.town.tara.lg.jp/>

議会の情報がインターネットで見られます。
太良町役場のホームページにアクセスし、議会情報をクリックしてください。

No.152

平成31(2019)年4月23日発行
初版発行／昭和56年8月1日

【ヒカンザクラ】

31年度予算決まる

子育て応援予算

予算総額

一般会計・・・70億3,000万円

平成31年度歳入予算

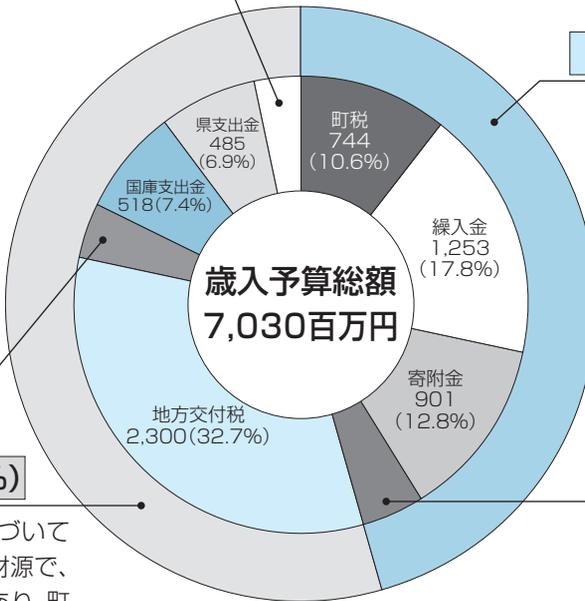


施政方針を述べる永淵町長

(単位:百万円)

その他 226(3.2%)

- 地方譲与税 ……69(1.0%)
- 利子割交付金 ……1(0.0%)
- 配当割交付金 ……2(0.0%)
- 株式等譲渡所得割交付金 1(0.0%)
- 地方消費税交付金 ……143(2.0%)
- 自動車取得税交付金 ……4(0.1%)
- 環境性能割交付金 ……2(0.0%)
- 地方特例交付金 ……3(0.1%)
- 交通安全対策特別交付金 1(0.0%)



自主財源 3,212(45.7%)

※自主財源は、町が自主的に得られる財源で、町税が代表的である。その他、条例等で基準を定めて徴収できる使用料、手数料などがあります。

依存財源 3,818(54.3%)

※依存財源は、国や県の基準に基づいて交付されたり、割り当てられる財源で、地方交付税、国庫支出金などがあり、町独自で収入額を決められません。

その他 314(4.5%)

- 分担金・負担金…48(0.7%)
- 使用料・手数料…69(1.0%)
- 財産収入…23(0.3%)
- 繰越金 ……30(0.4%)
- 諸収入 ……143(2.1%)

※構成比(%)は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計が100にならないことがあります。

平成31年度歳出予算

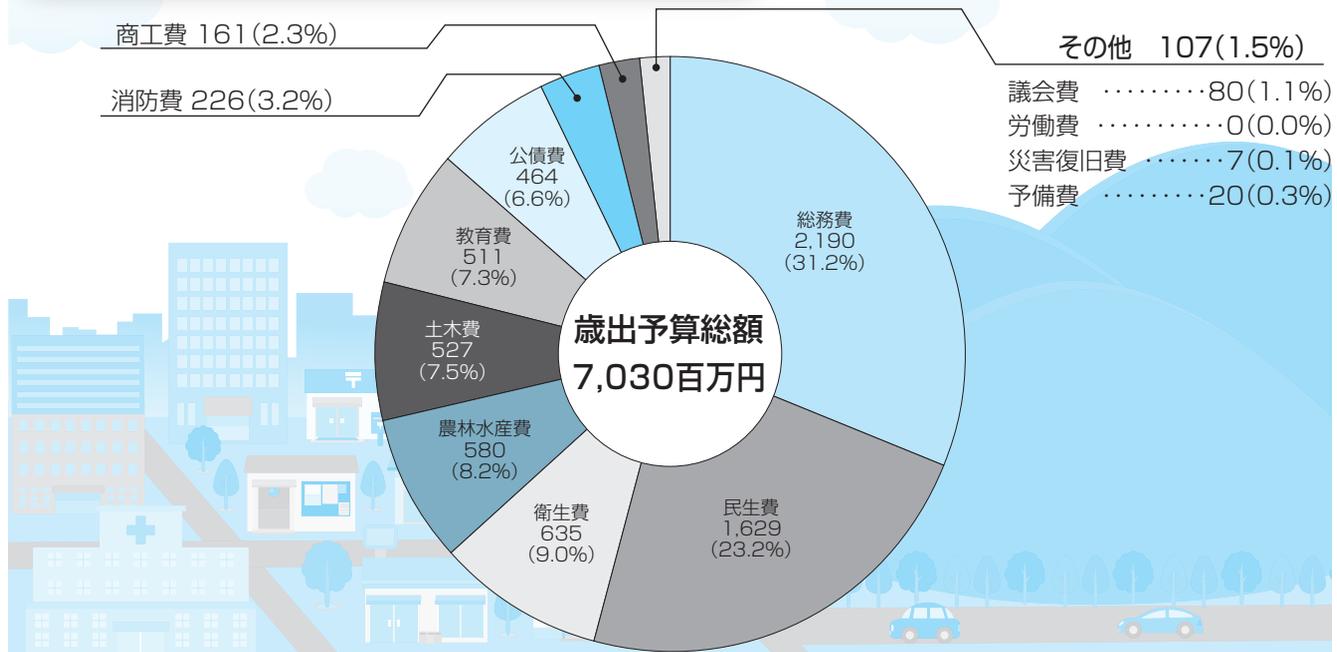
(単位:百万円)

商工費 161(2.3%)

消防費 226(3.2%)

その他 107(1.5%)

- 議会費 ……80(1.1%)
- 労働費 ……0(0.0%)
- 災害復旧費 ……7(0.1%)
- 予備費 ……20(0.3%)



町民の声を大切に 新町政がスタート!!

3月定例会

会期/3月4日～13日(10日間)

平成31年度当初予算

会計名	予算額	前年度比
太良町一般会計	70億3,000万円	△2.7%
太良町後期高齢者医療特別会計	1億3,300万円	△4.3%
太良町国民健康保険特別会計	13億2,800万円	△5.1%
太良町漁業集落排水特別会計	6,480万円	28.1%
太良町簡易水道特別会計	7,000万円	△36.4%
太良町水道事業会計	7,250万円	△0.4%
町立太良病院事業会計	13億3,501万9千円	△5.9%
総計	100億3,331万9千円	△3.7%

平成31年度 一般会計の主な事業

- ◆ふるさと応援寄附金事業(ふるさと応援寄附に対する謝礼等)……………5億5,329万6千円
- ◆イントラネットシステム更新事業(イントラネットシステム用端末133台購入外)……6,128万円
- ◆移住定住促進事業補助金(町内への移住・定住を図るための住宅改修に係る補助等)……600万円
- ◆結婚祝金(結婚された夫婦に祝金を贈る事業)……………680万円
- ◆誕生祝金(子どもが生まれた時に祝金を贈る事業)……………895万円
- ◆第2子保育料無料化事業補助金(同時入所の第2子児童分保育料の無料化)……………600万円
- ◆子どもの医療費助成(高校生(18歳)までの医療費の助成)……………3,100万円
- ◆廃棄物処理計画策定業務委託料(一般廃棄物等の処理等に係る基本計画の策定)……914万1千円
- ◆親元就農給付金(新規就農者に対する給付)……………468万円
- ◆さが園芸農業者育成対策事業費補助金(ハウス施設や省力化機械等の整備に係る補助)……5,314万5千円
- ◆農地基盤整備事業費補助金(畑の基盤整備及び水田の畦畔コンクリート整備に係る補助)……3,000万円
- ◆ふるさとの森林づくり事業委託料(高野地区外2地区の下刈、広葉樹植樹等業務)……1,230万円
- ◆漁港機能増進事業(道越漁港(竹崎地区)浚渫及び底質試験調査委託料)……………9,000万円
- ◆急傾斜地崩壊防止事業(町単独の法面崩壊防止事業)……………1,500万円
- ◆定住促進住宅建設事業(亀ノ浦地区の戸建て住宅建設3戸)……………6,400万円
- ◆町立小学校普通教室照明器具改修事業(多良・大浦小学校普通教室照明の耐震化、LED化)……1,208万円
- ◆大浦中学校テニスコートフェンス改修事業(フェンス取替、門扉設置等)……………1,000万円
- ◆入学・卒業祝金(小学校等入学時及び中学校卒業時に祝金を贈る事業)……………462万円
- ◆自然休養村管理センター外構整備事業(駐車場及びスロープの設置)……………1,880万円
- ◆学校給食費補助金(学校給食費保護者負担分の補助)……………3,246万1千円

平成30年度 補正後予算総額(一般会計) 73億4,032万円

主な増額補正

- ◆空き家等の適正管理推進費補助金(申請件数の増)……………50万円
- ◆県議会議員選挙費(4月7日執行)……………259万2千円
- ◆結婚祝金(申請件数の増)……………40万円
- ◆保育所等整備交付金事業費補助金(松濤保育園ブロック塀改修に係る補助)……………69万6千円
- ◆鹿島藤津地域有害鳥獣広域駆除協議会負担金(イノシシの捕獲頭数の増)……………33万4千円

議案 Q & A 条例改正、補正予算

Q 太良町災害弔慰金の支給等に関する条例の改正内容は。

A 東日本大震災の特例措置法により、保証人を立てない場合でも借入れが可能。

Q 職員の給与に関する条例の改正について、職員の宿直勤務は実施されているのか。

A 現在、職員での対応はしていない。

Q 各種健（検）診委託料の減額理由は。

A 若年層を中心に受診者が少なかったため。

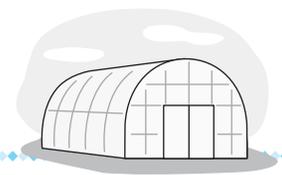


Q 商工振興費の光熱水費の減額理由は。

A 特産品振興施設（タラボ）の電気料、水道料を決算見込みで計上したため。

Q さが園芸農業者育成対策事業費補助金の減額理由は。

A 各種機械やハウス導入の入札による事業費の減額が大きな要因。



Q 農地基盤整備事業費補助金の減額理由は。

A 申請希望者の書類等の準備が間に合わず、新年度に実施することとなったため。

Q 町道舗装補修事業等の減額理由と要望箇所の取り扱いは。

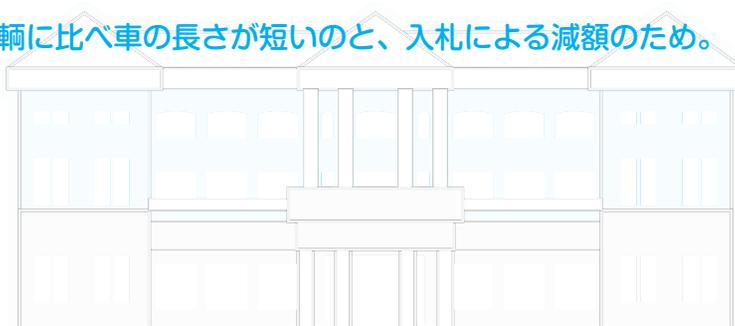
A 舗装については、国の交付金の配分が少なかったため。指摘の要望箇所（町道間石岳線、町道野狐谷線）については、水問題等で地元調整がつかず工事実施に至っていない。問題がクリアできれば工事実施できる。

Q 農地等災害復旧費に関して、農地と農業用施設の国庫補助率はいくらか。

A 農地は96.6%、農業用施設は99.1%。

Q 学校給食配送車両購入費用の減額理由は。

A 前年度購入車両に比べ車の長さが短いと、入札による減額のため。



議案 Q & A 新年度予算

Q 防災マップを作成するのはなぜか。

A 県が調査した危険箇所などの最新情報を掲載した防災マップを作成。



Q 保健体育総務費の研修旅費の内容は。

A B&G海洋センターインストラクター養成研修会の旅費で、42日間の沖縄県での研修。

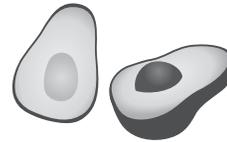
Q 延長保育の時間はどうなっているのか。

A 保育時間7時30分から18時30分の前後30分ずつが延長保育。



Q アボカド苗木購入助成事業費補助金の内容は。

A 補助率70%、苗木本数202本。



Q 廃止路線代替バス運行費補助金及び生活交通路線維持費補助金が前年度比で大幅に増額した理由は。

A 1km当たりの運行単価が大幅に増額したことが補助金増額の要因。

Q ごみ収集運搬処分等業務委託料が前年度より約1,300万円増額となっている理由は。

A 人件費については人員の1名増員や単価の見直しを行った。また、3トンパッカー車1台を購入予定であり、その減価償却費や燃料費、その他消費税等の増加。

Q さが園芸農業者育成対策事業費補助金が前年度より減額となった理由は。

A 昨年は申請件数が多く、事業規模も大きいものがあつたが、本年度は件数が少ないため。

Q 多良岳材学童用机・椅子の内容は。

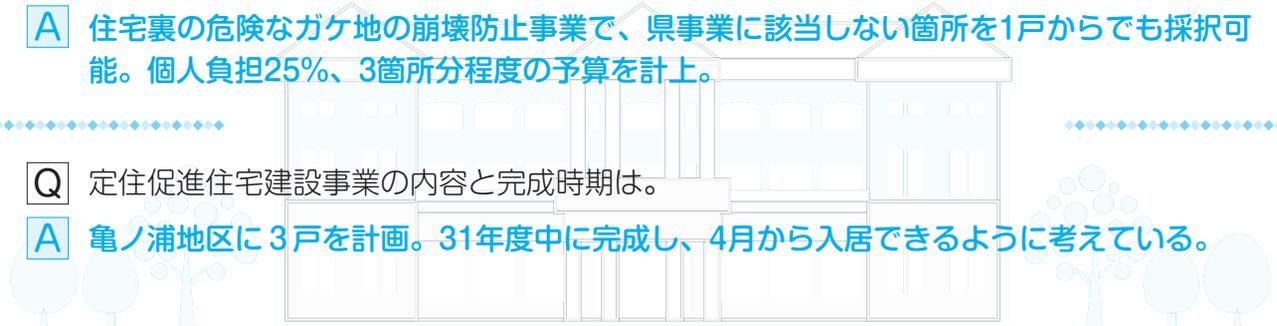
A 森林組合多良岳材加工施設で県の補助を活用して製作。小学校1年生向けに60セットを予定。

Q 単独事業の急傾斜地崩壊防止事業の内容は。

A 住宅裏の危険なガケ地の崩壊防止事業で、県事業に該当しない箇所を1戸からでも採択可能。個人負担25%、3箇所分程度の予算を計上。

Q 定住促進住宅建設事業の内容と完成時期は。

A 亀ノ浦地区に3戸を計画。31年度中に完成し、4月から入居できるように考えている。



一般質問

待永るい子議員

学校の統合をどう考えるのか

答▽いろいろな意見を聞き慎重に検討する

議員 児童、生徒数が減り、人間関係の固定化にどう対応しているのか。

えた保護者への対応をどう考えているのか。

学校教育課長 いろいろな行事や人との交流を継続することで対応している。

学校教育課長 実態調査をし、送迎について検討していきたい。

議員 大浦中、多良中合同の部活動で送迎の負担が増

議員 教育環境整備検討委員会という分校廃校や学校の統合を検討する委員会は開催されているのか。

学校教育課長 開催されていない現状である。

議員 学校統合については目標年次を設定し、地域全体の声を聞きながら合意形成を図る方法が良いのではとの前町長の提案はどうなったのか。

学校教育課長 諸般の事情により目標年次を設定するには至っていない。



議員 それは何故か。諸般の事情とは何か。

学校教育課長 高校再編の問題等で今後の中学校の在り方を見ていく必要があると思われるから。

議員 様々な意見を聞くということを踏まえアンケートを取ることを要望したいがどうか。

学校教育課長 広く意見を聞くことは必要。時期や内容は検討する。

議員 学校の統合についての話し合いは将来的にはなく一斉に同じテーブルに着いて検討に入るべき時期だと考えるが。

学校教育課長 いろいろな人の意見を聞き慎重に検討していきたい。

配食サービスについて

議員 高齢者の増加に対し、食の提供は重要な福祉サービスと考えるが。

町民福祉課長 関係者と情報連携を密にし、真に必要な

とされる高齢者の方の把握に努めたい。

議員 目の前に迫っているゴールデンウィークの対応はどうするのか。

町民福祉課長 10日間のうち3日程度の実施について柔軟な対応を要請したい。

議員 今後は福祉サービスの質の時代に入っていくと思う。配食サービスの内容の充実、質の向上についてどう考えるか。

町民福祉課長 現在出来る限り利用者の希望に沿った内容で提供しているが、今後さらなる内容の充実へ向けて取り組み、休日実施等を事業者および関係者と協議していく。



所有者不明の土地問題

議員 町内に所有者不明の土地はどれくらいか。

町長 筆数で約8千600筆、面積で約857万7千平方メートル。全面積の約12%。

議員 相続登記の推奨はどうしているのか。

町長 リーフレットの配布、相続登記の必要性の説明、固定資産税課税明細書に相続登記推奨の表示等を実施。

議員 相続登記推奨の実績はどれくらいか。

税務課長 30年度中の実績で82名の方が登記。

議員 他人同士の共有名義はどれくらいあるのか。

税務課長 合計で495筆82万平方メートル程である。

議員 今後所有者不明の土地を増加させないためにも登記免許税の一部補助等町独自の対応は考えられないか。

税務課長 国が進めていく制度の中で町として出来る限り協力していきたい。

議員 今後は町で出来ることを考え実行していただくよう要望する。

一般質問

竹下 泰信 議員

選挙公約の実現に向けての対応は

答▽ 皆様の声を大切に、
住みよい町づくりを実施

議員 町長は、今回の選挙で6点の公約を掲げられた。この実現には町民の関心も高く期待も大きい。この公約実現に向けての具体的対応は。

町長 本町総合計画や前町政で取り組まれた事業を継

議員 承し、様々な問題や諸課題を洗い出し、事業の振興を図る。国、県、補助金、基金等の活用も充分視野に入れ、財源を確保する。

議員 施政方針をみると、「太良町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の目標を基本として事業、施策に取り組んでいく、としている。この戦略は31年度が最終年度となるが、再度作成するのか。

議員 施政方針をみると、「太良町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の目標を基本として事業、施策に取り組んでいく、としている。この戦略は31年度が最終年度となるが、再度作成するのか。

企画商工課長 この総合戦略の法律上の位置付けは、努力義務となっており、県の手法を参考に対応していく。

が大きな課題となっているが、現在の状況は。

農林水産課長 後継者の現状は農業が45名、漁業は39名、林業は0名である。平成30年度の親元就農給付金対象者は10名。

議員 後継者の数は少ないが、やる気のある方々であり、経営部門を超えた交流会や研修会を実施し、情報交換の場を設けたらどうか。

農林水産課長 産業振興推進研究会やシトラス会、4日クラブなどで活動が行われている。

議員 高収益品種への転換や施設栽培等への取り組みを積極的に推進とあるが、具体的な考えは。

町長 やる気のある方には、積極的に支援をやっていく。財政事情もあるが、施設等を含め若い後継者が育つ環境づくり、支援をしていきたい。

議員 有害鳥獣の被害対策、捕獲対策はどういう状況か。

農林水産課長 侵入防止柵の設置等推進しているが、歯止めがかからない状況。また、駆除対策協議会で処理加工施設の検討を行っているが進展していない。

議員 本町の耕作放棄地は548haで、実に水稲作付面積の2・6倍である。耕地として存続する土地、景観作物等を植栽する土地、植林して林地とする土地等分別して対応したらどうか。

町長 農地基盤整備事業等を通じて、高齢者も栽培可能な園芸作物や野菜等を推奨し、加工野菜施設の導入等、雇用拡大と同時に耕作放棄地を解消していきたい。

議員 雇用の場の確保についての具体的な状況は。

企画商工課長 子育て支援政策や畑田定住促進住宅の建設により、若年就業者の流出は想定より低く抑えられたため、目標値を達成している。

議員 総合戦略の中に結婚希望の実現とあるが、事業

内容と実績および独身者の数はどうか。

町民福祉課長 老人クラブ連合に対して仲人クラブの補助金を計上しているが、実績はない。

平成27年度の国勢調査では15歳から59歳までが3,942人となり、うち1,504人が未婚者となっている。

議員 結婚希望の事業と支援を充実して、ひとりでも多くの独身者が結婚できるような対策を期待している。



議員 公約の農林漁業の整備、振興の中で後継者不足

議員 有害鳥獣の被害対策、捕獲対策はどういう状況か。

議員 総合戦略の中に結婚希望の実現とあるが、事業



一般質問

久保 繁幸 議員

町内巡回バス導入のスケジュールは

答▽直接運営方式は最短で2年程度かかる!!

議員 巡回バスの導入を急ぐとのことだがスケジュールはどうなっているのか。

町長 地域公共交通網形成計画に基づき検討しているが未だ計画が実現できるところまではなっていない。

議員 どのような運行計画、ルート作成をして地域の足の確保を考えておられるのか。

企画商工課長 各地区に巡回できるルート作成をしたが、交通事業者との意見一致がみられず、再度設定のため時間を要している。

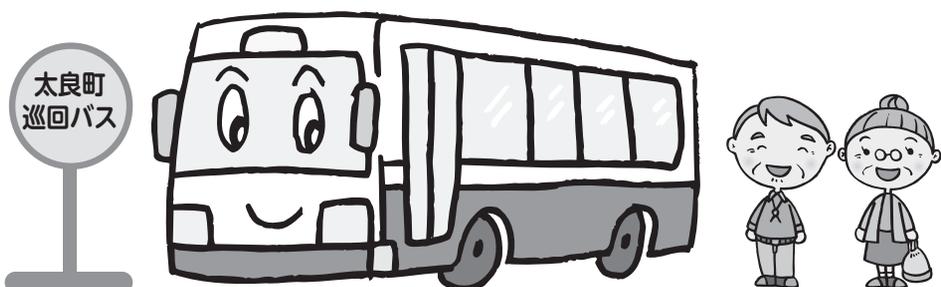
議員 交通事業者運営の考えか、町直営運行はできないのか。

企画商工課長 町直営運行ならば、最短であと2年程度期間が必要である。

議員 毎年巡回バス計画にコンサル料、廃止路線と生活路線バス等を合せ約2千万円の町費を使っており、早く解決させ運行する必要

があると思うがどうか。
企画商工課長 多大な支出の割には客がいらない。しかし、公共交通は事業者との合意のうえで事業を実施しなくてはいけない。現在タクシーの活用も検討している。
町長 現在空白地はタクシィや福祉バス利用が検討されているので出来ることから早急に行い、困っている方々を早く安心させてあげたいと思っている。
議員 早急な運行開始を望んでいる。
企画商工課長 町長の公約であるので早期に実施を考えている。
議員 一次産業の振興策で親元就農者に対する給付金を漁業者に拡大するとした政策の内容はどうか。

議員 投網業はコノシロ、芝エビを獲られるが音が敵とのことである。自衛隊輸送機オスプレイの配備は国は計画しているが、町長になられた現在、本町として今後この問題にどのように対処するのか。
町長 現段階で、個人的に賛成反対を言える立場ではないが、配備となれば漁業者と十分協議して県に対策を申し入れていきたい。
議員 漁港漁場の基盤整備事業の活用、安定操業ができるシステム作りに取り組むとのことだが、新年度から予定の浚渫工事の漁業者負担の軽減策についての考えはどうか。
町長 港内に土砂濁の堆積で船が直ぐ帰って来れない問題等が発生していると聞いている。漁家数減の現在、何らかの漁業者負担軽減策は考えている。
議員 今年竹崎漁港で来年度は道越漁港が計画されている。良き検討をお願いする。



町長 議会と執行部に要望書を提出していただきたい。
議員 有明海再生のため広葉樹の植林等も推進していただきたい。
町長 専門家への意見の聞き取りを考えたい。

一般質問

末次 利男 議員

町政運営の基本方針は

答▽基本的に既存の計画を引き継ぐ

議員 町長の目玉政策は。

町長 町内を走る巡回バス問題を早く解決して町民の声に応えたい。敬老祝金を復活するなど高齢者福祉に力を入れる。

議員 一次産業が先導して

発展を遂げた町として希望が育つ町であり続けることが発展の大きな要因と思う。

町長 一次産業は衰退の道をたどっている。関係団体と一体で方策に取り組み。皆さんの良きアドバイスを願う。

議員 難問山積の時代を迎える。第5次総合計画は行財政運営の羅針盤である。どのような形で進めるのか。

町長 将来を見据え、基本的には今まで取り組んだ政策を基本とし、新しく高齢者福祉を入れた政策を考えている。

議員 特に中山間地が危機に瀕している。超高齢化社

会を迎え、福祉面、産業面、防災面等コミュニティの充実を避けて通れない。地域力の維持の具体策は。

町長 後継者不足に悩んでいる一次産業を何とかしないと生き残れない。

- ①一次産業の後継者育成
- ②子育て支援の充実
- ③地域の足となる交通手段等々である。

議員 議会と執行部の関係は、チェック&バランスが地方自治の基本である。緊張ある関係を保ち、独立および対等の意思決定で町民の負託に応えたと前文にある。自治基本条例の考えは。

総務課長 地方分権、地域主権の時代潮流の中で制定の必要について、町民の声を聴き議論を重ね必要性について整理する。

議員 日頃の会計処理や決裁のあり方は。

総務課長 費目の金額によって規程に基づいて処理している。

議員 本町の服務規程や服務に関する内規等は。

総務課長 倫理規定は今現在作成作業中で31年度からの施行を考えている。

議員 これからの財政需要を勘案した中期財政計画で、想定される財政需要はどうか。

財政課長 老朽化したインフラの需要が多くなる。林道橋梁の補修、町道の橋梁補修、また、亀ノ浦の定住促進戸建住宅、国体施設の整備、防災関係設備の整備等が5年間の大きな事業と捉えている。

議員 昨年初めて大雨特別警報が発令された。これだけの土砂災害が続く中、200年の森等山を守り森を育てる山の博覧会事業の考えは。

町長 関係団体と協議して積極的に取り組む。

議員 新時代の幕が明ける2019年はTPP、EPAによる更なるグロ

バル化、人口減少による担い手不足、超高齢化による2025年問題等々、山積する諸問題とどのように向き合うのか、太良町が進むべき方向や、時代を切り開く道しるべとしての住みよい町づくりの実現を期待する。



小学校PTA役員と意見交換 —総務常任委員会—

と き 平成31年2月8日 場 所 中央公民館

テーマ 「小・中学校の現状について」

《困っていること》

大浦小一◎児童・生徒の登下校時に
イノシシが出没

◎体育館のドアの破損

大浦中一◎部活動の大浦中・多良中
合同練習送迎の保護者負担

◎下駄箱の老朽化

多良小一◎体育館のカーテンの傷み

《解決策》

◎イノシシ用ワナを複数設置

◎31年度 ドアの取り替え工事

◎公的支援の検討

◎雨よけカーテン取付け

◎開閉の邪魔になっている機械の撤去



総務常任委員会は、今回の意見交換を踏まえ、2月25日に現場を視察して必要な対策について関係者と協議しました。また、今後現状の困り事を把握するための意見箱を各学校に設置される予定です。

～都市と農山漁村が共生 しうる社会を目指し～

2月18日(月)、佐賀市グランデはがくれにて、山口祥義佐賀県知事等を来賓に迎え、第72回佐賀県町村議会議長会定期総会が開催されました。

総会では、町村のさらなる振興発展と真の分権型社会を確立するため、「議会機能の強化及び議員のなり手確保」「地方創生のさらなる推進」「分権型社会の実現と道州制導入反対」など14の決議が満場一致で採択されました。

また、議案審議に先立ち、全国町村議会議長会表彰伝達及び佐賀県町村議会議長会表彰が行われ、太良町からは下記の議員が表彰を受けられました。

○全国町村議会議長表彰

議員27年以上 坂口久信議長、下平力人議員

○佐賀県町村議会議長会表彰

議員19年以上 久保繁幸議員

議員11年以上 平古場公子議員、所賀廣議員



～多良小学校屋外運動場 改修などを現地調査～

1月28日(月)、多良小学校屋外運動場改修工事並びに同外構工事及び町道栄町・北町線の拡幅状況について全議員現地調査を実施しました。

○工事の概要：グラウンド舗装面積6,240㎡、バックネット設置、フェンス設置、町道幅員7.4m（うち歩道1.5m）。

4月から新しいグラウンドで授業が始まりました。今後、水泳の授業は町営屋内プールを利用することとなっています。町道の拡幅は7月末に完了の予定です。



地域商社で地域を元気に ―経済建設常任委員会―

本委員会は、太良町産業振興推進研究会に出席し、地域商社の実態や取組み状況を聴講しました。

と き 平成31年1月22日 場 所 太良町商工会

●地域商社として「販路開拓」「販売」を成功させるための心得

講師：フードプランニング コア 代表 折茂 卓朗 氏

- ・安全性を担保すること。食品衛生法やJAS法などの根拠を示す。
- ・企画書を作成し商品開発の意図や商品の概要等を記載。
- ・商談時のチェックポイント
 - ①商品の十分な説明
 - ②提供商品の優位性と差別化
 - ③客の目を引くポイント
 - ④品質（素材、原料、デザイン、価格等）の確保



太良町産業振興推進研究会での様子

●新上五島町「地域商社」事業について

講師：新上五島町観光物産協会 平山 智久 氏

- ・島内の生産者による特産物を首都圏に送り地域の活性化を図る役割を担っている。
- ・生産者と消費者の橋渡し役として、消費者ニーズを的確に捉え、商品力（供給力）アップや販売PR、輸送コストの縮減、インターネットやホームページを活用したブランディングに取り組んでいる。

杵藤地区町村議会議長会議員研修

2月26日、杵藤地区広域市町村圏組合消防本部並びに武雄消防署の見学会をかねて、議員研修を行いました。武雄市武雄町富岡に総事業費約21億5,700万円で、すばらしい新庁舎が完成し、充実した設備となりました。今後も杵藤地区全域の安全で安心なまちづくりを目指して活動されます。



議会の主な活動

1月～3月

1月

- 4 第46回太良町新春マラソン大会
- 4 平成31年成人式
- 6 太良町消防出初式
- 7 議会広報編集特別委員会
- 10 議会広報編集特別委員会
- 16 議会運営委員会
- 16 1月臨時会
- 16 全員協議会
- 17 平成30年度市町村議会議員研修
- 18 経済建設常任委員会所管事務調査
- 22 平成30年度同和問題地区別研修講座
- 24 太良町森林組合多良岳材加工施設落成式
- 28 全議員現地調査

2月

- 4 平成30年度太良町青少年育成町民大会
- 8 総務常任委員会所管事務調査
- 14 鹿島・藤津地区衛生施設組合協議会2月定例会
- 15 佐賀県後期高齢者医療広域連合議会2月定例会
- 18 第72回佐賀県町村議会議長会定期総会
- 20 全員協議会
- 22 杵藤地区広域市町村圏組合議会2月定例会
- 25 議会運営委員会
- 25 総務常任委員会所管事務調査
- 26 杵藤地区町村議会議長会議員研修会
- 28 佐賀県西部広域環境組合議会第1回定例会

3月

- 1 太良高校卒業式
- 4 3月定例会招集
- 4 全員協議会
- 6 一般質問
- 8 中学校卒業式
- 11 議案審議
- 12 議案審議
- 13 議案審議
- 15 小学校卒業式
- 25 議会広報編集特別委員会
- 27 杵藤地区広域市町村圏組合議会2月定例会



平成30年度(1月～3月分)
議長交際費の支出状況

種別	件数	支出額(円)
祝儀	—	—
会費	1	5,000
慶弔	—	—
贈呈	—	—
謝礼	—	—
その他	—	—
合計	1	5,000

議会クイズ!!

お買物券が当たる!

Q 太良町議会の定例会は年に何回あるでしょうか?

A ① 1回 ② 4回 ③ 12回 ヒント：四半期ごとにあります。

解った方は、ハガキに答えを明記し、住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記に応募下さい。

〒849-1698 太良町大字多良1-6 太良町議会事務局「議会クイズ係」宛

※締め切り／5月15日(水) 消印有効
※当選発表はお買物券の発送(抽選)をもって代えさせていただきます。

みなさーん
議会に対する意見
などをどんどんお寄せ
下さい。

委員長 待永るい子
副委員長 竹下 泰信
委員 川下 武則
江口 孝二

編集委員会

春は別れと出会いの季節と言いますが、私たち議員も卒業式や入学式へ出席させていただきました。子供たちの晴れやかな表情を見ながら、今後の成長と活躍に期待をしたところです。

さて、いよいよ令和の時代が始まります。子供たちが一人ひとりの努力が実を結び、すばらしい花を咲かせられるように、私も議員も諸問題に真摯に向き合ってまいります。

編集室より

私の一言
一般質問が少なすぎ
る。もっと多くの議
員に一般質問をして
ほしい。
— 亀ノ浦住民より —